「小中高生向けアントレプレナーシップ醸成事業 業務受託候補者募集要項」等に対する質問回答

NO	質問項目	質問	回答
1	業務の内容について	各区分におけるプログラムはオンラインとオフラインのハイブリッドでの開催でも問題ないでしょうか？	ハイブリッド開催（オンラインとオフラインの同時開催）でも差し支えありません。
2	業務の内容について	オフラインの会場にかかわる費用は、受託者負担という認識でよろしいでしょうか？	ご認識のとおり、原則として受託者負担となります。
3	参加者の募集方法について	今回の募集要項・仕様書を踏まえると、広く募集をすることができればその手法については自由という理解をいたしました。 ある学校（小中高それぞれ別学校を想定しています）と連携しての実施をメインとしつつ、他校の生徒・児童に対してもチラシ等を活用して広く募集をする形態でも問題ないでしょうか。	実施日程、時間帯及び開催場所については、多くの対象者が参加できることを考慮していただく必要があります。 公平性の確保の観点から、少なくとも実践型プログラムについては、対象者を特定の学校の児童生徒のみに限定することのないようにしてください。
4	実施場所について	小学校、中学校など特定の学校での実施は問題ないでしょうか。 企画内容の一つとして、特定の学校の生徒（小・中）を対象にしたプログラムを検討しております。	実施場所（会場）として特定の学校を利用することは差し支えありません。 プログラムの実施についてはNo.3をご参照ください。
5	提出書類について	2024年度の決算が完了していないため、決算書に類する書類としてどのような書類の提出が必要になりますでしょうか。 また、上記に伴い納税証明書（その3）の発行は募集期限までの提出ができません。 納税証明書が発行できない場合はどのような対応になりますでしょうか。	決算書及び納税証明書（その3）の代わりに、下記の書類をご提出ください。 ・法人設立届出書の写し ・収支予算書（2024年度分） ・事業計画書（2024年度分）